

思想と法(2)
[履修要件]
特になし
[成績評価の方法・観点]
内容確認のために3回程度出題する課題の提出（30％）と定期試験（70％）により評価する。
[教科書]
中山竜一ほか『法思想史』（有斐閣、2019年）ISBN: 9784641221338
[参考書等]
（参考書） 戒能通弘ほか『法思想史を読み解く』（法律文化社、2020年）ISBN:9784589041029 その他に講義中に随時紹介する。
[授業外学修（予習・復習）等]
教科書を読み文章から議論の構造を把握し、思考を深めること。 なお、中学生レベルの世界史の知識を前提に講義を進める。
[その他（オフィスアワー等）]
[主要授業科目（学部・学科名）]